



2024年度 学校スローガン

未来は「下中(しも中)」から創られる  
～自己実現を目指し一人一人が★主人公★～

- 【学校教育目標】
- 豊かな心を持つ生徒
  - 自ら学ぶ意欲を持つ生徒
  - 健康でねばり強い生徒



発行者：校長  
さきやま ようしょう  
崎山 用彰

## 子ども読書の日

大人も昔は子どもだった



4月23日は、「子ども読書の日」です。学校ではこのように「子ども読書の木」を玄関ホールに設置しています。

生徒会文化図書専門委員会から依頼があり、先生方のオススメ本が紹介されています。子どもたちからはハートの付箋紙でコメントが埋まってい

くことになってます。

さて、みだしの「子ども読書の日」ですが、調べてみると次のように紹介されていました。

2001年(平成13年)12月に「子どもの読書活動の推進に関する法律」で制定。文部科学省が実施。

子どもの読書活動についての関心と理解を深め、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めることが目的。また、活字離れに歯止めをかける狙いもあった。出版社や書店などの団体で構成される公益社団法人・読書推進運動協議会が主催して、図書館などでこの日にイベントが実施される。

「雑学ネタ帳」より

<https://zatsuneta.com/archives/104232.html>

下のポスターでは、子ども読書の日に関し、「子どもの読書週間」が5月12日までの20日間設定されています(先生方のオススメ本を知りたい保護者の皆さんもぜひ学校に足をお運びください)。

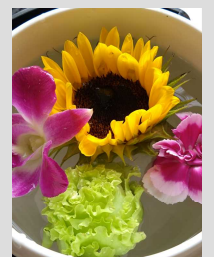
関連して、毎月第3日曜日は、「家



## 花手水って?

みだしの「花手水」。読み仮名を知ってますか? 答えは「はなちようず」です。由来を調べると、「神社やお寺で参拝をするとき、柄杓(ひしゃく)で水をすくって身と心を清める場所を手水舎(ちようずしゃ)というのですが、手水舎の手水鉢(ちようずばち)に花を浮かべたものが花手水と呼ばれています。」とありました。

今回、私の昇任でいただいたお花があり、それを長持ちさせるよう、試しに「花手水」をやってみました。花手水は造花でもできるそうなので、家庭でもお試しあれ。



庭の日・ファミリー読書の日」となっております(今月は21日で過ぎてしまいましたが、ぜひ家庭でも読書に取り組んでみてはいかがでしょうか)。

読書と言えば10月末から11月初旬の「(秋の)読書週間」の印象が強いのですが、この機会に「子ども読書の日」も覚えてくださいね。



## 地区大会を頑張りました

野球、女子バレー、男子バスケ

20日(土)・21日(日)は、上記の3つの部活動が地区大会に出場しました。

土曜日、野球は初戦で久松に敗退。女子バレーは北に惜敗したものの鏡原に勝利。翌日の試合をかけた久松には敗れてしまいました。日曜日、男子バスケは4チームによるトーナメント戦。北に快勝したものの、決勝では上野に惜敗し準優勝となりました。

頑張った選手、応援の保護者の皆様、大変お疲れ様でした。



## 草刈りボランティア

上記の大会で熱戦を繰り広げている最中、保護者の友利徹則さんら有志数名による運動場の草刈りボランティアを行っていただきま

した。この場を借りてお礼をいたします。「ありがとうございました。」

